

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成28年度取組結果】

団体名	ひびき灘開発 株式会社	所管課	港湾空港局 総務課
-----	-------------	-----	-----------

<p>団体に対するミッション</p> <p>会社の設立目的である廃棄物処分事業を通じた市民生活、企業の産業活動支援を長期安定的に継続する。</p> <p>また、市と連携を図りながら、ひびきコンテナターミナル後背地の特性を生かした、土地の利活用を推進する。</p> <p>さらには、これまでに培ったノウハウ（技術）の活用や、環境首都を目指す市の環境政策と連動した、資源循環・次世代エネルギー事業等への参画などを通して、響灘地区を中心とした北九州市の活性化に寄与する。</p>	<p>行財政改革大綱における見直し内容</p> <p>平成21年度からの5ヵ年計画に基づき、長期安定的な廃棄物処分場の確保、港湾・物流機能の活性化、北九州市及び地域発展の貢献、経営体制の強化と自立した組織運営を基本方針として事業を遂行しており、引き続き、長期的に健全な経営を維持するよう取り組む。</p>
---	---

ミッションに基づく中期計画							
3~5年後に目指す状態	主事業である産業廃棄物処分事業について、搬入量の安定的確保により健全経営を維持する。また、土地利活用の推進や新規事業の創造により、収益構造の強化と発展を目指す。						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H27 実績	H28 目標 実績		H29 目標	H30 目標	H31 目標	H32 目標
廃棄物搬入量の確保	26万トン	23万トン	26万トン	23万トン	23万トン	次期中期経営計画の策定時に設定	
分譲地の売却及び賃貸	3,623万円	14,030万円	10,503万円	14,400万円	14,900万円		
エコタウンセンター年間視察者数	100,893人	10万人以上	91,407人	10万人以上	10万人以上		
響灘ピオトープ年間来場者数	19,362人	19,000人	18,224人	19,500人	20,000人		

ミッションの遂行状況の評価（平成28年度）			
<p>団体における評価</p>	<p>主力事業である廃棄物処理事業においては、目標の23万トンを確保し健全経営を維持することができた。エコタウンセンター及び響灘ピオトープについては、各種イベントの開催等積極的な集客活動を行ったが、熊本地震の影響もあり目標には届かなかった。分譲地の売却及び賃貸収入については目標に届かなかったが、分譲については1件の土地売却が成立した。いずれも目標値には届かなかったものの、純利益は目標額を上回ることができ、社の事業全体としては満足できるものである。</p>	<p>市の評価</p>	<p>廃棄物処理事業については、目標値に沿った実績を確保しており、市民生活や企業の産業活動に貢献している。</p> <p>エコタウンセンターや響灘ピオトープの指定管理業務については、熊本地震という自然災害の影響は避け難く、来場者数が目標値に届かなかったことはやむを得ない側面もあると考える。</p> <p>分譲地の売却・賃貸については、目標値の達成には至らなかったものの、前年度を上回る実績をあげており、ある程度評価できるものである。今後も引き続き目標を達成できるよう営業活動を着実に継続する必要がある。</p>
	<p>今後の課題及び見直し内容（案）</p>		<p>分譲地の売却及び賃貸に関しては、響灘地区に集約しつつある再生可能エネルギー事業者等を中心に、引き続き着実に営業していく。</p> <p>またエコタウンセンター及び響灘ピオトープについては、より効果的な広報方法等を検討し、集客増につなげたい。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況	
見直しの分類	－
<p>長期安定的な廃棄物処分場の確保については、3号地の嵩上げ事業完了による受入れ開始により、目標値を確保しつつ着実な実施を図っているところである。</p> <p>また、本市と連携した営業・広報活動などを通じて、土地分譲・賃貸事業及び指定管理施設の集客を図り、長期的に健全な経営を維持するよう取り組んでいる。</p>	